



学校教育目標

あかるく すなおな 五小の子

目指す児童像

自分の考えをもち、わかりやすく伝え合することができる児童

自分の大切さがわかる児童、友達のよさがわかる児童

筋道を立てて考えることができる
わかりやすく人に伝えることができる
友達の考えを聞き、自分の考えをよりよくすることができる。

気持ちのよい返事やあいさつができる
自分に自信をもって学校生活を送ることができる
一人一人のよさをすなおに認め合うことができる

組織目標

児童一人一人が**笑顔で自信**をもって成長していくための教育活動を推進します

基礎・基本の定着と思考力・表現力の充実

- 導入と振り返りの充実を図り、児童が分かる授業を実現します
- 思考力、表現力を高めるためのつなぎ言葉、思考ツールの活用を図ります

県学力診断のためのテスト (県平均以上)
 学校評価アンケート「わかる授業」児童90%
 「つなぎ言葉」児童80%

経営の重点

教育目標達成のための重点を示します



具体的施策

具体的な取り組みを提示します



評価指標

取組の達成度を評価する目安を示します

お互いのよさを認め合える人間関係づくり

- 自分の居場所がある温かい雰囲気や学級環境をつくります
- 主体的な活動を引き出すマナーアップ、縦割班等の活動を推進します

学校評価アンケート「おもいやり」児童95%
 「学級集団」児童90%
 Q-Uテスト 学級満足度 70%

自己への関心を高める健康・体力づくり

- 持久力を高める運動の機会を設定し、運動の日常化を図ります
- 健康な生活を送るための保健・安全教育や食育の充実を図ります
- 感染症についての理解を深め、予防の徹底に努めます

体力テストA+B 65%以上 シャトルラン (県平均以上)
 学校評価アンケート「安全」児童100%
 「感染症対策」保護者 90%

家庭や地域との連携、協働体制づくり

- 学校、保護者相互のコミュニケーションの充実を図ります
- 学校ホームページ等による情報発信の充実とG Tを活用した地域の教育力の活用を図ります

学校評価アンケート「相談」保護者95%
 「情報発信」「HP閲覧」保護者90%
 G Tを活用した授業実践 各学年複数回

子どもたちの成長を支える3つの柱

未来の自分のために

今を生きる仲間たち

地域の先達たちの力

ESD(持続可能な開発のための教育)の視点に立った指導の工夫

人権が尊重される学習活動づくり、環境づくり、人間関係づくりの日常化

家庭や地域とともに子供を育てる コミュニティあかしゃ/ごしょ丸・ごしょりん隊/五小応援団人材バンク